

コード	201030703
記入日	H26.11.7

課コード	113
課名	環境課
課長名	平田 竹喜
担当者	井内 正司

## 新規事業評価表【事前評価】

作成年度	平成 26 年度
------	----------

評価対象事業名称	リサイクルプラザストックヤード棟建設事業
----------	----------------------

事業種類	単年度事業
事業期間	平成 27 年度 ~ 平成 27 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	2	政策名称	安全、便利、快適な生活環境づくり	款コード	4
施策コード	201	施策名称	しまの自然とともに生きる環境づくり	項コード	2
基本事業コード	20103	基本事業名称	ごみ減量化とリサイクルの推進	目コード	4
事務事業コード	2010307	事務事業名称	リサイクルプラザ管理費	細目コード	318
関連計画	新上五島町一般廃棄物処理基本計画		法令・条例規則等	新上五島町廃棄物処理施設条例	

### 計画 ( PLAN )

対象：誰、何を対象にしているのか	対象指標：対象の大きさを表す指標			
(対象1) 町民	(対象指標1) 21,175人 (H26.11.1現在)			
(対象2) リサイクルプラザ資源化物	(対象指標2) 搬入1,305t 搬出774t (平成25年度実績)			
事業の概要：具体的なやり方、手順、詳細を記入	活動指標：事務事業の活動量を表す指標			
・快適な衛生生活の提供・周辺環境の保全等、町民の生活に密着したものであり、リサイクルプラザでのごみ処理が滞ると、全町的に多大な影響が及ぶことから、本施設を建設することで、効率性は勿論のこと、安全で安定した管理運営が図られる。 →リサイクルプラザストックヤード棟建設事業 83.03㎡ 土木建築工事 スtockヤード棟、電気設備、計装設備	(活動指標名称)	(活動指標数値)	(指標積算根拠)	(目標達成年度)
	① 建築面積	83.03㎡	ストックヤード棟 必要面積	平成27年度
	②			
目的：何をしたいのか	成果指標：目的の達成度を表す指標			
・可燃物の廃棄物が多く、その破碎残渣を一時保管するストックヤードが不足しているため、資源系の排出物保管場所が手狭であり、加えて小型家電リサイクル事業が開始予定であることから、ストックヤード棟の新設により資源系及び小型家電の保管場所の確保を行う。	(成果指標名称)	(成果指標数値)	(指標積算根拠)	(目標達成年度)
	① 施設の充実及び 安定稼働	-	-	平成27年度
	②			

### 実施 ( DO )

	単位	全体計画	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度以降
		H 27 ~ H 27							
活動指標	① ㎡	83		83					
	②								
成果指標	①								
	②								
総事業費 C (A+B)	千円	24,152		24,152					
直接事業費 A	千円	23,452		23,452					
人件費 B	千円	700		700					
内 訳	従事職員数	人	0.1	0.1					
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
C の 財 源 内 訳	国補助金	千円							
	県補助金	千円							
	起 債	千円	22,200	22,200					
	その他	千円							
一般財源	千円	1,952		1,952					

**評価 ( CHECK )**

評価項目	内 容
・事業の緊急性・必要性はありますか。	可燃物の廃棄物が多く、その破碎残渣を一時保管するストックヤードが不足しているため、資源系の排出物保管場所が手狭であり、加えて小型家電リサイクル事業が開始予定であることから、ストックヤード棟の新設により資源系及び小型家電の保管場所の確保を行う必要がある。
・事業の対象・目的は適切ですか。	今後の円滑な資源化物の搬出、作業の効率化のために事業を実施する必要がある。
・町が税金を投入して行う必要がありますか。	施設の安定稼働のため必要である。
・事業を行わない場合の影響はありますか。	現在、資源系の排出物保管場所が手狭であり、野外に野ざらし状態で搬出しており、加えて小型家電のリサイクル事業開始により早急な保管場所の確保が早急に必要である。
・事業費を削減できませんか。(費用対効果)	事業の実施において作業環境及び排出物保管場所の確保が図られ作業効率が上がると考えられる。
・受益者負担は適正ですか。	適正である。
・類似事業との整理統合はできませんか。	できない。

<b>2次評価</b>	建設当初の設計と比べて現在の資源品排出の状況が変わってきており、施設の性能について現況とマッチしていない部分がある。中間処理を行うリサイクルプラザの適切な維持管理を、今後も安定的に継続していくため必要であると判断するが、作業効率の見直しを行うとともに、事業費が多額であることから、必要最小限の経費で施設を効率的に活用できるよう検討すること。
-------------	--

<b>3次評価 住民等の意見</b>	
<b>町の対応</b>	

<b>事業の方向性</b>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>1次</th> <th>2次</th> <th>3次</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td>計画どおりに事業を実施する</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業内容を見直して事業を実施する</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>実施期間を見直して事業を実施する</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業費を減額して事業を実施する</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>類似事業と整理統合して実施する</td> </tr> </tbody> </table>	1次	2次	3次		●			計画どおりに事業を実施する				事業内容を見直して事業を実施する				実施期間を見直して事業を実施する				事業費を減額して事業を実施する				類似事業と整理統合して実施する	<table border="1"> <thead> <tr> <th>1次</th> <th>2次</th> <th>3次</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>次年度以降に計画どおり実施する</td> </tr> <tr> <td></td> <td>●</td> <td></td> <td>次年度以降に計画を見直して実施する</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>次年度以降に類似事業と整理統合して実施する</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>当分の間は実施しない</td> </tr> </tbody> </table>	1次	2次	3次					次年度以降に計画どおり実施する		●		次年度以降に計画を見直して実施する				次年度以降に類似事業と整理統合して実施する				当分の間は実施しない
	1次	2次	3次																																											
	●			計画どおりに事業を実施する																																										
				事業内容を見直して事業を実施する																																										
				実施期間を見直して事業を実施する																																										
				事業費を減額して事業を実施する																																										
			類似事業と整理統合して実施する																																											
1次	2次	3次																																												
			次年度以降に計画どおり実施する																																											
	●		次年度以降に計画を見直して実施する																																											
			次年度以降に類似事業と整理統合して実施する																																											
			当分の間は実施しない																																											

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。